

平成 26 年 9 月 29 日

熊本県水産研究センター 資源研究部  
tel 0964-56-2511, fax 0964-56-4533  
http://www.suiken.pref.kumamoto.jp/

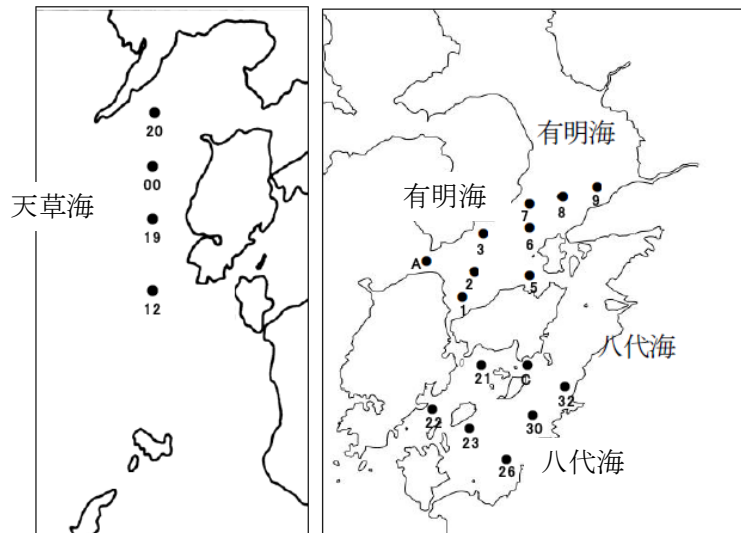
## 仔稚魚モニタリング調査結果概要（H26. 4～5 月調査分）

水産研究センターでは、毎月 1 回、本県の重要な魚類の仔稚魚の発生状況について調査し、漁獲予測等への活用を目指しています。

今回は、4～5 月調査分から、カタクチイワシとマダイの仔稚魚数についてお知らせします。なお、調査定点は下図のとおりで、採集方法は、円形稚魚ネット（直径 1.3m）で、昼間に表層及び中層曳きにより採集しています。

### 1 調査地点

有明海 9 地点、八代海 7 地点、天草海 4 地点で行いました。

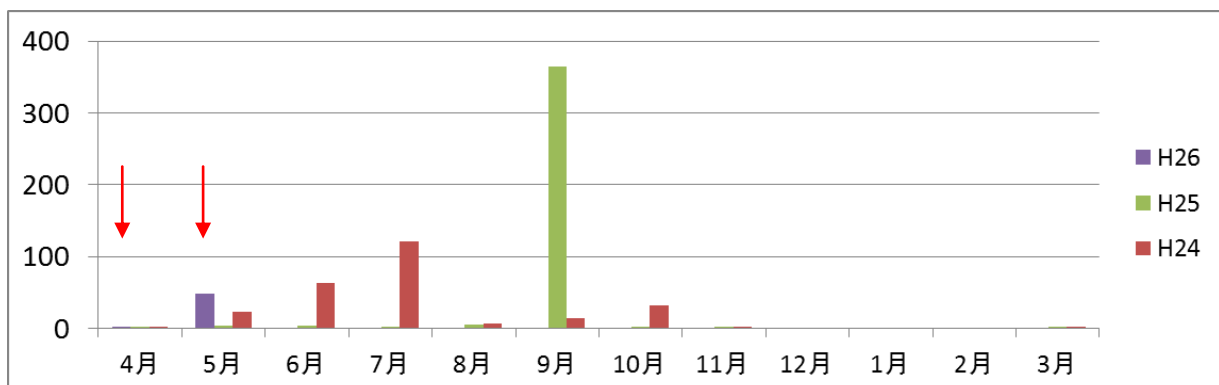


### 2 結果概要（図中の赤矢印で示している部分が今回の結果です）

#### (1) カタクチイワシ仔魚

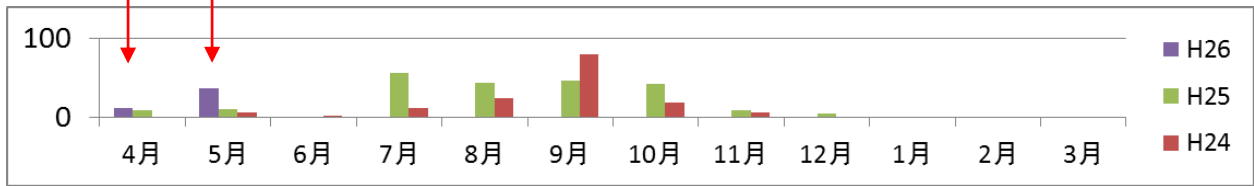
4～5 月の出現数は、有明海と八代海では過去 2 ヶ年より多め、天草海では前年より少なめ、平成 24 年より多めでした。

#### 有明海

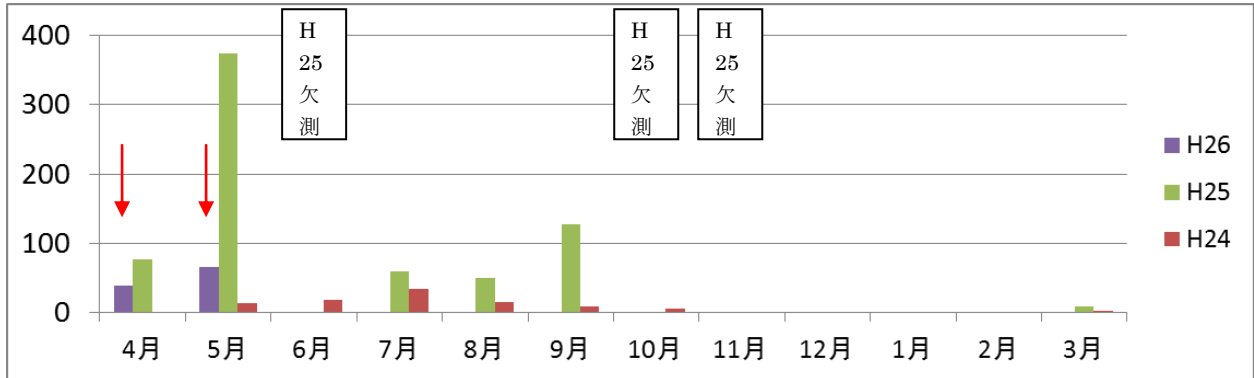


※グラフの縦軸は、海水 1,000 立法メートル当りの卵仔稚魚の出現数を表しています。  
また、各海域の当月毎の全調査地点の平均を表示しています。

### 八代海



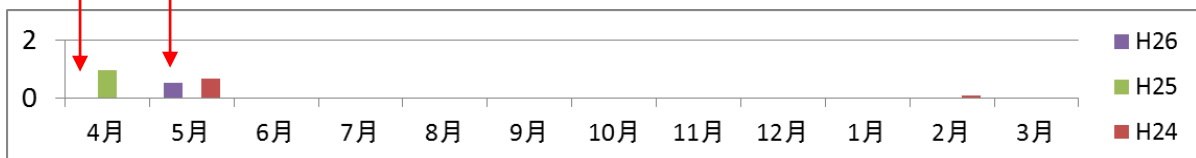
### 天草海



### (2) マダイ仔魚

4月の出現数は、3海域とも前年より少なめ、5月の出現数は、有明海では前年より多め、八代海と天草海では前年より少なめ、平成24年より多めでした。

### 有明海



### 八代海



### 天草海

